

再 評 価 調 書 (案)

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（経営体育成基盤整備事業）				
地区名	わじおた 和地太田地区				
事業箇所	たはらしわじちよう 田原市和地町				
事業のあらまし	<p>本地区は田原市の西部に位置する、周辺を山に囲まれた地域である。</p> <p>本地区の農地は、1966年から1967年にかけて水田として団体営ほ場整備事業が行われたが、渥美半島の営農形態が畑作、特に施設園芸に移行した影響で、約8割が耕作放棄されている。</p> <p>また、営農が継続されている区域では、用排水路は老朽化が進行し、維持管理に多大な労力を要しており、農道は未舗装であるため通作や農作物の運搬にも苦慮している。</p> <p>一方で、地域の担い手は畑作営農に意欲的であるため、新たにキャベツを中心とした営農が展開されるには、地域を一体的に畑地化し、用排水路及び農道を改修する必要がある。</p> <p>このため、生産性を向上することで担い手への農地の利用集積を促進し、農業競争力の強化を図ることを目的とする本事業を、2018年度から実施し、2026年度に完了する予定である。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農業生産基盤を整備することで、地域を一体的に畑地化し高収益作物への転換を図り、担い手農家への農地利用集積を促進し、農業経営の改善・安定を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2017年度)	再評価時 (2024年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2018～2023	2018～2026	地元調整による事業期間の延長	
	事業費（億円）	15.9	20.8		
	経費内訳	工事費	13.8	17.7	労務資材費の増（2017年単価→2024年単価）
		用補費	0.2	0.2	
その他		1.9	2.9	労務費の増（2017年単価→2024年単価）	
事業内容	区画整理 22.9ha 用水路工 4.3km （揚水機場1箇所） 排水路工 4.0km 道路工 4.6km 整地工 22.9ha 暗渠排水工 22.7ha	区画整理 22.9ha 用水路工 4.3km （揚水機場1箇所） 排水路工 4.0km 道路工 4.6km 整地工 22.9ha 暗渠排水工 22.7ha			

II 評価																																																																																																																																																																																																													
① 事業の必要性の変化	<p>1) 必要性の変化</p> <p>【事前評価時の状況】 地域の担い手は畑作営農に意欲的であるため、新たにキャベツを中心とした営農が展開されるには、地域を一体的に畑地化し、用排水路及び農道を改修する必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】 未整備の区域では、整地工および用水路、排水路、農道の改修が必要な状況が継続している。</p> <p>【変動要因の分析】 未整備の区域が効率的な営農の支障となっており、事業の必要性は依然として高い。</p>																																																																																																																																																																																																												
	<p>判定</p> <p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 ⓑ 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p>【理由】 担い手農家の意欲は変化しておらず、必要性は事業着手時と同等である。</p>																																																																																																																																																																																																												
② 事業の進捗状況及び見込み	<p>1) 進捗状況</p> <p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・用水路工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>・排水路工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>・道路工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>・整地工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・暗渠排水工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="5">15.9</td> <td colspan="5"></td> <td>15.9</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">15.1</td> <td colspan="5"></td> <td>15.1</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="5">15.1</td> <td colspan="5">5.7</td> <td>20.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>達成率【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用水路工(km)</td> <td>4.3</td> <td>2.6</td> <td>60%</td> <td>4.3</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>排水路工(km)</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>70%</td> <td>4.0</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>道路工(km)</td> <td>4.6</td> <td>3.1</td> <td>67%</td> <td>4.6</td> <td>67%</td> </tr> <tr> <td>整地工(ha)</td> <td>22.9</td> <td>12.4</td> <td>54%</td> <td>22.9</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>暗渠排水工(ha)</td> <td>22.7</td> <td>2.2</td> <td>10%</td> <td>22.7</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>15.9</td> <td>15.1</td> <td>95%</td> <td>20.8</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>13.8</td> <td>13.0</td> <td>94%</td> <td>17.7</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>50%</td> <td>0.2</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.9</td> <td>2.0</td> <td>105%</td> <td>2.9</td> <td>69%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 用水路工 L=2.6km、排水路工 L=2.8km、道路工 L=3.1km、整地工 A=12.4ha、暗渠排水工 A=2.2ha</p> <p>【事後評価に準ずるフォローアップ】 該当なし。</p>			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計	工種区分	調査・設計	←									→	用地補償		←								→	工事											・用水路工		←								→	・排水路工		←								→	・道路工		←								→	・整地工		←								→		・暗渠排水工		←								→	事業費(億円)	当初計画	15.9										15.9	実績	15.1										15.1	今回計画	15.1					5.7					20.8		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画【①】	実績【②】	達成率【②÷①】	計画【③】	達成率【②÷③】	用水路工(km)	4.3	2.6	60%	4.3	60%	排水路工(km)	4.0	2.8	70%	4.0	70%	道路工(km)	4.6	3.1	67%	4.6	67%	整地工(ha)	22.9	12.4	54%	22.9	54%	暗渠排水工(ha)	22.7	2.2	10%	22.7	10%	事業費(億円)	15.9	15.1	95%	20.8	73%	工事費	13.8	13.0	94%	17.7	73%	用補費	0.2	0.1	50%	0.2	50%	その他	1.9	2.0	105%	2.9	69%
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計																																																																																																																																																																																																	
工種区分	調査・設計	←									→																																																																																																																																																																																																		
	用地補償		←								→																																																																																																																																																																																																		
	工事																																																																																																																																																																																																												
	・用水路工		←								→																																																																																																																																																																																																		
	・排水路工		←								→																																																																																																																																																																																																		
	・道路工		←								→																																																																																																																																																																																																		
	・整地工		←								→																																																																																																																																																																																																		
	・暗渠排水工		←								→																																																																																																																																																																																																		
事業費(億円)	当初計画	15.9										15.9																																																																																																																																																																																																	
	実績	15.1										15.1																																																																																																																																																																																																	
	今回計画	15.1					5.7					20.8																																																																																																																																																																																																	
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																																																									
	計画【①】	実績【②】	達成率【②÷①】	計画【③】	達成率【②÷③】																																																																																																																																																																																																								
用水路工(km)	4.3	2.6	60%	4.3	60%																																																																																																																																																																																																								
排水路工(km)	4.0	2.8	70%	4.0	70%																																																																																																																																																																																																								
道路工(km)	4.6	3.1	67%	4.6	67%																																																																																																																																																																																																								
整地工(ha)	22.9	12.4	54%	22.9	54%																																																																																																																																																																																																								
暗渠排水工(ha)	22.7	2.2	10%	22.7	10%																																																																																																																																																																																																								
事業費(億円)	15.9	15.1	95%	20.8	73%																																																																																																																																																																																																								
工事費	13.8	13.0	94%	17.7	73%																																																																																																																																																																																																								
用補費	0.2	0.1	50%	0.2	50%																																																																																																																																																																																																								
その他	1.9	2.0	105%	2.9	69%																																																																																																																																																																																																								

2) 未着手 又は長期化の理由	畑地転換に適した耕作土の入手にあたって、土質に関する地元調整及び調達に想定以上の時間を要したため。
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 耕作土を調達できることとなったため、なし。</p> <p>【今後の見込み】 事業期間を延長したため、今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○ これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】 事業期間を延伸したことにより、計画通りの完成が見込まれるため。</p>

1) 貨幣価値化可能な効果(費用対効果分析結果)の変化

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析の算定基礎となった要因変化の有無】
事前評価時からの大きな変更はない。
【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析結果】

区分		事前評価時 (基準年:2017)	再評価時 (基準年:2024)	備考
費用 (億円)	当該事業による費用	12.6	22.2	
	その他費用(注)	5.4	5.6	
	合計(C)	18.0	27.8	
効果 (億円)	作物生産効果	6.1	7.1	
	品質向上効果	3.8	4.6	
	営農経費節減効果	7.8	12.4	
	維持管理費節減効果	△ 1.1	△ 1.8	
	営農に係る走行経費節減効果	未計上(7.1)	10.1	
	景観・環境保全効果	未計上(1.5)	3.0	
	国産農産物安定供給効果	2.9	2.6	
	合計(B)	19.5(28.1)	38.0	
	(参考) 算定要因	水稲作付面積(ha) 普通畑作付け面積(ha)	0.2 22.7	0.2 22.7
費用対効果分析結果(B/C)		1.1(1.6)	1.4	

※金額は、社会的割引率(4%)を用いて現在の価値に換算したものの。

※評価期間:49年(当該事業の工事期間9年+40年)

※()内の数値は、事前評価時で計上していなかった効果を再評価時に新たに計上したことに伴い、試算したもの。

注)その他費用の内訳

①当該施設

再整備費+事業着工時点の資産価格-評価期間終了時点の資産価格

②当該施設と一体的に効用を発揮する関連施設(頭首工及び幹線水路等)

新規整備費+再整備費+事業着工時点の資産価額-評価期間終了時点の資産価額

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析手法】

「新たな土地改良の効果算定マニュアル」(2015年9月 農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課監修)に基づき算定。

【変動要因の分析】

前回評価時から大きな変動はない。

2) 貨幣価値化困難な効果の変化

【事前評価時の状況】

該当なし。

【再評価時の状況】

事前評価時には計上しなかったが当初から発現が見込まれる効果として、生産性の高い農地を担い手に集積し、高収益な営農が将来にわたって継続されることにより、食料の安定供給が確保されるとともに、農地の保全が図られ、地域経済及び地域社会の持続が期待できる。

【変動要因の分析】

該当なし。

判定

A

- Ⓐ 事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。
- B: 事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。
- C: 事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。

		<p>【理由】 事前評価時（2017年）から大きな変化はないため。</p>
<p>Ⅲ 対応方針（案）</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 ・営農状況及び担い手農家への農地利用集積率の確認</p>		
<p>Ⅴ 事業評価監視委員会の意見</p>		
<p> </p>		
<p>Ⅵ 対応方針</p>		
<p> </p>		